

六稜會報

1974. 9. 1.

題字 故 寺尾会長筆

故 寺 尾 会 長 追 悼 号
(通 算 第 7 号)



故寺尾威夫氏略歴

- 明治38年 4月 5日生
 - 大正12年 3月 大阪府立北野中学校卒業
 - 大正15年 3月 第三高等学校文科甲類卒業
 - 昭和 4年 3月 東京帝国大学法学部政治学科卒業
 - 昭和 4年 4月 株式会社野村銀行(現・大和銀行) 入行
 - 昭和22年 1月 大和銀行取締役役に就任
 - 4月 " 常務取締役役に就任
 - 昭和23年 6月 " 専務取締役役に就任
 - 昭和25年 8月 " 取締役社長に就任
 - 昭和26年11月 " 頭取(新定款により社長が頭取に就任)
 - 昭和42年10月 藍綬褒章受章
 - 昭和47年 9月 大阪府立北野高等学校六稜同窓会会長に就任
 - 昭和48年 4月 大和銀行会長に就任
 - 昭和49年 5月25日 永眠
- 従三位勲一等瑞宝章を贈られる



フルサービスバンク

大和銀行

●サラリーマンの財産づくりに
ダイワ財形信託

寺尾威夫会長を偲びて

前名譽会長

(S6) 藤井通雄

私が着任のあいさつに参上しました時が、初対面でしたが、北野の校長であり、又後輩でもあるということから大変な親しみを感ずる方でした。

同窓会は会員の愛校心によつて運営されていくべきであることとか、私がやりやすいようにやつて下さいとか云つた大変あたゝかなお話がありました。

私の色々な不届なことで、色々ご迷惑をおかけいたしました。が、何一つ注意をうけたことはありませんでした。心を人の心におくというのはいかがでしょうかと思ひます。

国語問題、家庭教育等到大変関心をもち、北野中学校教育のよきは何回となくおきこみました。世の中の根本は結局、人の教育にあるといった持論でした。

卒業式のお話に、「君達は自分で考え、判断し行動し、その責任を自分で取ること」を強調なさっていたのを思い出します。

3月2日の梅林公園の開園式に、あんなに元気だったし、4月、泉校長とごあいさつにまいりました時も、「老人をもっと大切にしないで」等と話しておられましたのに急逝され、私は大変な淋しさを知りました。

教育を思い、母校を愛することは、結局、人間尊重の心につながるものだと思います。(49.7.25)

寺尾会長のことも

副会長

(S5) 鴻池藤一

ラジオのニュースが寺尾さんが亡くなられたことを知らせた瞬間は本当に耳を疑ったのであった。一週間程前に大分お悪い様子ですと聞かされたけれども、まさかあんなに急に亡くなられるとは全く思いも掛けぬことであつた。終戦後間もない頃、若くして大和銀行頭取に就任された時に、その披露宴に招かれた頃はまだ一般に物も十分でない頃であつたが新しい時代の新しい頭取としてそれは華々な出発であつたが、戦後既に約30年、それはまるで夢の様な思い出となつて終つた。

今年の3月六校会の百周年記念の大阪城公園に於ける記念梅園の開園式には大変に縁縁よく出席されて、式後も永く式場に居られたので最後は無理に引取ってもらつた程であつた。その後10日程して当日のスナップ写真を届けた時に、たまたま部屋に居られて「君がこんな腕前があるとは知らなかつたね」等と云いながら写真を褒めてもらったが之も思い出の一つになつて終つた。

日常の仕事の上でも仲々に気骨のあつた事は世間の人々の知る處であるが、六校会の事務でも平常は何も口出しはされなかつたけれども相談に行くとき実にはっきりと結論を出されるので人々は迷うことはなかつた。

何日か寺尾さんが理事長をされていた「びわこカントリークラブ」に出掛けた時に、たまたまクラブの支配人に会つた折に「寺尾理事長がクラブ事務室に見えた時は部屋の隅にいる女子事務員にまで一々懐かしい言葉をかけられていたが社会的にえらい人として仲々に出来た人だ」と云う話が出ていたけれども、平常は簡単に人にゆずる處がない程気骨が

あつたのに一面人々から懐かしがられる面を持つ不思議な人徳を持つた方であつた。

寺尾会長と私

東京六校会

(T15) 高垣 仟二郎

かねがね噂に聞いていたが、初めて寺尾さんにお会いしたのは母校75周年記念総会の時であつた。私は東京六校会代表として、当時の会長山本海三郎氏に代つて参列、祝辞を代読した時のことである。眼の辺りに寺尾さんの風格に接し、なるほど、これは聞きしに勝る骨っばい人だと思つた。

次いで、お会いしたのは80周年記念総会の時であつた。そして、何時とはなしに、毎年6月上旬に開かれる東京六校会定時総会に卒業生代表としてご出席を願ひ、ご挨拶を頂くようになったのである。

非常に忙しい方だったが、君には全くかなわんと云はれて、早くから電話で直接お願ひしておくと、よし、手帳に書いておいたから間違ひなく出席するよと約束を果して下さつたことは今にして思へばまことにありがたいことだつた。

80周年の時、その準備理事会に於て、従来六校同窓会長には校長を推して来てゐるが、これは変則であつて、永い歴史を誇る六校同窓会長は卒業生の中から選ぶべきだとする私の永年の持論を提案した処、極未だ熟さず、心なき老先輩に依つて潰された。併し、その時以來、私は百周年記念総会迄には必ず実現してみせると心に誓つたのである。

当時、若し私の持論が実現した場合心に書いてゐた会長は、当時の卒業生の誰にも異論がなかつたであろう大先輩上野精一氏(明治33年卒)だったが、80周年記念総会も終つた或る日、上野先輩に百周年の場合に



株式会社

鴻池組

取締役社長 鴻池藤一

同期生

寺尾君の急逝を悼みて

(T12) 梅原 義一

【花外様の徳光清子さん（大阪女子大卒）に、クラス会で会うことに「寺尾さんがこちらへ見えるといつも先生のお話が出て、そのうち一度ここで会いたいと思っている」という好意ある伝言を耳にしながら遂に実現することのないまゝに幽明境を異になつてしまつたのは誠に心残りだ。

昨秋創立百周年祝賀式に続く宴席であつたらしく数語を交わしたのが最後の別れになつてしまつた。

寺尾君は宴会の席——たとえ仕事の関係で客を招いた場合でも——8時には必ず席を立って帰途に就き、家で読書に耽るならわしだつたといふことは余りにも有名な話だ。よほどの信念に基く決断力がなければ到底常人のなし得るところではない。

大阪女子大学附属図書館建設に当り各界の寄附を仰ぐことになり、同窓の故をもつて女子大卒業生と共に寺尾君を銀行に訪ねたことがあつた。銀行協会々長を辞した直後だったが快よく斡旋を約束してくれたのはありがたかつた。その時の話に、自分の書いた論文を入れた鞆を盗まれいまだに手許に戻らないこと、多年蒐集した書物を多忙のためそれらを読む暇が意のままに得られなくなつたことなどを歎いていた。

声原経達会長の話にもあつたように、寺尾君は教育問題や国語問題などにしても一家言をもつていた。昔て中学時代の恩師保田茂二郎先生の講に依りて、関西大倉商業高校で教育問題について講演し、生徒たちに深い感銘を与えたとのことを先生から伺い、またその講演記録を拜見したことがある。

大分前のこと、いつだったか寺尾

は会長に誰方を選ばれますかとお考へを貰した処、それは寺尾はんを描いてないなあ、自分はもう健康が許さんよって、今後は一切寺尾はんとは相談してやんなはれ、と云はれた。早速この事を寺尾さんに話し、これが実現に一路邁進したのである。

併し、寺尾さんも初めの中は多くの先輩も居られることだと固辞されてゐたのであるが、私は自分の信條を吐露すると共に、先づヘッドを決めておかなくはこう云ふことは実現しないと云ふことで納得して貰い、次いで、副会長としては両者の間で、河崎邦夫氏が最も良いと云ふことで合意、早速河崎さんにお願したら、之亦固辞されたが、最後に君の云ふことなら聞いてやろうと云ふことで正副会長は一応決まつた。併し、物事はナカナカうまく行かぬものである。この度の実現にも云ふに云はれぬ障害が生じて来た。併し、百年の歴史の重みの前にはこの障害も雲散霧消し、当然の事のように、寺尾会長の実現を看ると共に、総べて円滑に事が運び、百周年記念総会も盛大に終えることが出来たのは既に会員の皆さんの承知の通りである。

寺尾会長は1昨年夏胆腫炎の手術をされて以来、大分弱られたようにお見受けしたが、会へば滔々と教育論を論ぜられ、その意気未だ衰へずの感があつた。平素から教育問題には特に関心が深く最近の教育の在り方に付ては一見識を持たれていた。又、ある時はご自分の中学時代の思ひ出話に花が咲くこともあつた。当時有名な修身の原子先生（ニツクネーム仰天）に、何かの機会に、君は薄志弱行の徒だ、ときめつけられたがそれが発奮の動機となり、奮起一番、今日の地位を築き得たのだ等々北野中学に学んだ喜びを話されることも屢々あつた。

私は昨秋の百周年記念総会が終る迄は、毎月の常任理事会、総務委員

会、或は年度幹事会等には欠かさず出席したものだが、その度毎に、寺尾会長に必らずお会いして、その経過を報告すると共に、ご意見を求めて来たのであるが、2人だけでお会いしていると、兄貴のような親愛さを感じたものだが、下手な事を云つたりするとナカナカ手厳しい面もあつた。度々お会いしている中に、私の熱意が解つて貰えるようになり、何でもフランクに云へるようになっていたし、お互に顔を含はすだけで心暖まるものがあり、会ふことそれ自体に楽しみを感じるようになっていた。そう云ふ矢先だけに、忽焉として亡くなられたのには胸の痛くなるような激しいショックを受けた。

私が最後にお会いしたのは去る3月2日、大阪市に寄贈した梅林公園の開園式に大阪市長のご招待を受けた時である。その朝飛行機のおくめで、約束の時間より30分おくれて午前11時半大和銀行本店の会長応接室でお暇にかゝつた。暫らく振るなので、時の経つのも忘れて話し合つたが遂に、それが最後になつて了つた。

その日は何時もより顔色も良く元氣さうで至極ご機嫌だつた。陽氣が良くなると共に、益々お元氣になられて何よりです。今年こそ来る6月14日に予定している東京六校会の定期総会には、文字通り卒業生の同窓会長として必らずご出席下さい、とお願した処、君は何時も会ふと何かと注文をつけるのう、と阿々大笑して居られたが、今でも眼の前に浮んで忘れられない。

寺尾会長は名実共にこよなく母校北野高校を愛し、母校のため将又六校同窓会のために、あらゆる面に亘つて多大の貢献をされた方としてその功績を讃え永く校史に残されるべきだと思ふ。

心からご冥福をお祈りする。合掌
(昭49.7配)

試薬

石津製薬株式会社

取締役会長 石津 作次郎 (明治38年卒)
取締役社長(薬学博士) 石津 一 貫 (昭和13年卒)
常務取締役 石津 純 正 (昭和17年卒)

本 社 大阪市東区道修町2丁目26 電話(06)231-5003代表
工 場 大阪市鶴見区鶴見4丁目17番の86号 電話(06)911-3786代表
九州営業所 福岡市大字箱崎字荒新聞3970 電話(092)64-1561代表

君に会った時、「はくには7人の娘——これ聞いた途端かわい、7つの子があるという重頼の1節を思い出した——がいるが1人ぐらいはきみの大学へ入れようかと思う」と話していたが、結局お嬢さんたちはみんな奥さんの出身校を卒業されたようだ。無理からぬこととは言え、私にとっては少しさみしい気がする。

高校時代の暑中休暇中に、ある新聞紙上(朝日か毎日)に日本各地の伝説や民話連載されていた中に北村威夫——寺尾君の旧姓——の名で書かれた記事を読んだ記憶がある。筆名が寺尾君自身であったのか、同名異人であったのか、遂に確かでないまゝに今日に至ったが、教養豊かで趣味の広い寺尾君にそういう方面の才があっても決して不思議でないように信じる。

この数年の間に同期生が相次いで世を去った。身辺頼に寂寥を感じるのは私だけではあるまい。

最後に寺尾威夫君の冥福と御遺族の平安を祈りつつ追悼の筆を擲くことにしよう。(49.7.29記)

寺尾君を偲ぶ

(T12) 亀井英太郎

寺尾君とは中学時代同級になったのは1、3、5年の3回であつた。中学生としての彼はがり勉型、聖人型、カタバン等とは程遠い生徒であつた。交友は善悪、悪悪両面にわたっていた。授業中一寸したヤジを飛ばすこともあつた。大和の会長らしい少年時代のイメージなど全くなかつた。併し勉強振りは重点主義であつた。入試と無関係な学科例へば修身の時間には原子仰天先生の死角を利用して大胆に英数の重要科目に打ち込んでいた。

卒業後私は四高、京大に進んだので彼とは殆んど交歓の機会はなかつた。

昭和4年不況のドン底に大学を出た私は就職難の渦中に巻き込まれ社会浪人2年の末、遂に保険勧誘員になり苦闘6年にして漸く僅れの内勤社員になったのであるが彼は心から祝福して呉れて「早出残業連続の頑張り社員になるなヨ、初めの間は彼奴は飽くやると言ってくれるが、やがてその頑張りは彼奴の癖ということにされ、運悪く病気になるればア一可哀想に……」の一言で片付けられるのだから自分の健康第一に行けヨ」と懇々とサラリーマン処世心得を話してくれた。

昭和17年戦時中、先妻病没後知人から今の家内との縁談が持ち込まれた。釣り書には野村銀行の勤務歴が書かれていたので寺尾君の所に聞き合わせに行つた處奇しくも「僕と一緒にの部で働いていた人だ、俺が太鼓判を押す……」と彼らしく強く言ってくれたので結婚直進ということになつた。今2男1女がいるが遂に1度も挨拶にも行かず、僅かに年賀状、暑中見舞のみで不義理をしてしまつた。

私は職業(文具商)上北浜辺の証券会社、金融機関に毎日出入しているが寺尾君については豪放、磊落、話のわかる威張らぬ頭取として好評されていた。特に会長になつてからは大和の停年退職者の再就職斡旋を使命としていると言つているのを聞いて私自身停年退職という厳しい体験を味わつているだけに彼のその心情にはホノボノとした温か味を覚え嬉しかった。

5月25日保野君から彼の訃報に接し早速用問にかけつけた。彼の家を訪ねたのは実はこの時初めてである。奢らざる彼の住宅、大銀行の会長としては実に質素なまづまいを如実に見て彼の清廉な人格に自ら婚約指環を禁じ得なかつた。この良友否師友たる彼を失い老境転々寂しさを覚える。思出は尽きない。静かに冥福を祈り擲筆する。

(T12) 難波達雄

寺尾君の訃報を聞いたとき、全く信じられなかつた。アフリカで持病の初徴を感じて急いでロンドンに帰る診察を受け、早く手術を受けた方がよいと云われて急遽帰国して回生病院で村山博士の手術を受けたのが多少手おくれの気味で難手術であつたらしい。然し幸いなことに村山博士は内臓外科の世界的権威であり特に肝胆に秀でておられたので極めて順調に回復して退院後2か月目位にはピフテキを誘われる程になつていた。

毎日出勤して手塩にかけた銀行を会長として、発言をひかえながら見守っているのが実に楽しそうだった。この2、3年北野のクラスメートが相ついで逝つたが元気なのは俺と君位かなどと話合ひ戦後の教育制度は人間形成時期を3年に区切つて中学、高校共に受験予備校に成り下っているのは将来の国家をにやう国民の行く末が誠に心細いのでお互い元気に永生きして改革をやらうじやないか等と、以前に交らず強気なところを見せていた。

その後同君の最も良い面が、どんなでもないことになつてしまつた。つまり例の医者ぎらいを頑固に押し通して、退院後月1回の検診も殆んど行えず、最後の風邪も医師を呼ばしたのがおそ過ぎたようだ。回生病院で約3週間回復につとめたものではあるが遂に不癒の客となつてしまつた。お互い心すべきは手術、特に内臓摘出等の場合は一応平常生活にもどつても病気にかゝつた時は部品不足の足りないことを頭において普通人以上に用心すべきことである。寺尾君も部品不足をもっと念頭に置いてくれておればもっと用心をした事と思ひ残念でならない。経済の底の浅い日本で此の動乱期に洞察力と実行力の兼ね備わつた寺尾君を失つた事は全く悲しいことである。

(難波達雄建築設計事務所取締役)

変 圧 器
キ ュ ー ビ ク ル
溶 接 機
電 気 温 水 器
蓄熱式電気暖房器



大阪変圧器株式会社

本社・変圧器 大阪市淀川区田川2丁目1番11号
事業部 千532 ☎大阪(06) 301-1212 (大代表)
溶接機事業部 大阪府摂津市南千里丘5番1号
千564 ☎大阪(06) 381-7041 (大代表)
東京支社 東京都渋谷区広尾5丁目4番12号
千150 ☎東京(03) 444-0251 (大代表)

若き日の思い出

(T12) 保野 武三郎

大正の中頃、北中は毎年組が替り席が成績順に並ぶ事になっていましたが、寺尾君とは不思議にも2年3年4年と2組で席を並べて3年間学習し其後50数年付き合って来ました。当時南部実吉先生と云ふ立派な先生の御蔭もあって、寺尾君は英語が実に堪能でした。学校でリーダー以外に相当多量学習させられていたのに君は3年の時、別に「キャラクター」と云う本を一生懸命研究しておりました。同君の身についたゼントルマンシップは其の時代に先生の感化とそれらの本によって培養されたものと思っています。

寺尾君はスポーツは決して上手とは云へなかったが1年の時は野球部に進入り夏は水泳の助教として大浜にかよひ、高校時代は競技部のマネージャとして1高3高対校試合に奔走しておりました。自分でやるよりスポーツ人の仲間に入るとしてスポーツを理解し楽しんでいました。

私達の有志は杉本直治郎先生(故人、歴史、後広島大学教授)から自強術を習い柔道道場や私の家でやっていたが40年後先生を招き御慶さんで同窓会を開いた時話が出ましたが引続きやっていたのは寺尾君だけだとわかりました。

我々は4年の秋四国中国を経て最後に岡山の高六の寄宿舎に行き先輩より茶菓を戴き色々の話を聞いて高校への備れを大きくするのですが私達は1日も早く中学校生活を逃れ何処でもよいから早く高校へ入りたく望むのですが同君は其の折既に先輩方に色々話を聞いたり調べたりして既に三高次に東大政治科に入学するものと決めて中学生の生活をしておりました。その様に幼時から何事によらず、予め方針を決めて熟慮断行をしました。

大学卒業の時風邪にて大変高熱で起られず希望の外交官の高文の試験を受け得られずやむを得ず大学の世話で多くの就職の中から特に当時の野村銀行を選び私の家に来てくれましたが其の時既に将来の目標と構想は決めており気障にきこえるかも知れないので書きませんが色々の抱負と覚悟を強く談して居りました。病魔、敗戦、官の圧迫など色々な迫害を打破して信念の人と云はれた同君の進み方は其の時既に確定していました。

寺尾君には、私の子供の命名仲人などを戴き其他一方ならぬ援助を受けました。又同様に多くの友人の面倒をも見ていました。然しお互の地位や職業を利用しての無理な援助は私も希望しておらず、同君もそれ等を利用して友情を厚くしたり人を援助したりする事は全然しないで一個人としての友情と援助をおしまず友情を深めておりました。そんな事が銀行は勿論財界でも至誠の人として本当に信頼された一因ではなかったかと思ひます。

思へば銀行人と技術者との差があり淡い友情と見えるかも知れませんが実に深大な信頼と尊敬と温情の長い交友でありました。

我々は寺尾君の華々しい過去よりも第1線を引かれてからの生き方に一層の期待をかけて居りましたが天寿を与えられなかった事は実に残念に存じます。

談れば尽きませんが、寺尾君の御冥福を祈り私の追憶談といたします。

寺尾威夫君の追憶

(T12) 山村 秀雄

寺尾君は多年経済界の大物として活躍し僕等級友のホープであった。戦後間もない昭和25年から昨年まで頭取として、更にその後も会長とし

て終始大和銀行の第一人者であった。周知のようにワンマンの名を冠して畏敬されたのも亦むべなるかなである。

性格は剛毅 豁達、一見直情径行型のようで実は熱慮断行型、夙に硬骨の誉れが高い信念の人であった。

話は13年の昔にさかのぼるが、その頃都市銀行は一般に普通銀行業務と信託業務とを兼営していた。詳しい事情は省略するが、当時大蔵省はその兼営中の信託業務を都市銀行から分離させる方針を決め、大和銀行に対しても強力な行政指導が行はれた。しかし彼は兼営を可とする自説を頑として拒げなかったため、今日都市銀行の中で大和1行だけが信託業務を兼営できると云う結果をもたらした。

又彼は社交についても一見謙を持ち、どんな宴席も夜分8時までの付き合いに止めたと伝えられている。どちらも有名な話だから最早逸話とは云えないが、彼の面目が躍如としていて面白い。

彼はまた友情に厚い男であった。自分のことを書くのは気が引けるが、今から10年前僕が日銀を退いて今の仕事に関係するようになった時、彼は僕の参考にと云つて実社会の例を引きながら示唆に富んだ話をして呉れた。例えば事業の統率者は人事について常にバランス、オウ、パワーを考えなければならないと云った類いの教訓である。僕は折にふれて彼の深切さを感じると共に、ワンマンと称された彼にもやはり彼なりの苦勞はあったらしいと思ひ、一層の親近感を懐いた次第である。

兎に角惜しい人を失った。級友として真に淋しいことである。

(49.7.25)



杉本写真場

杉本 一郎 (昭和10年卒)

- ・豊中豪華新スタジオ完成に伴い心斎橋スタジオは閉鎖しました。
- ・ご予約のお客様には和服着付無料サービス。
- ・駐車場があります。
- ・お急ぎの方でも間に合います。

(〒560) 豊中市末広町1-1-28 (豊中駅西側 美しい壁画のあるビル)

TEL 豊中 (06)841-7771 (代)

(月曜日休み)

百周年記念事業報告

1. 梅林公園

大阪城二の丸公園に寄贈の梅林は880本の樹令数百年の古木を混えめでたく完成昭和49年3月2日(土)その開園式が挙行されました、その席上大高市長より寺尾会長に感謝状が贈られました。



2. 佐伯画伯の名画よみがえる

(S3) 上野 淳一

母校には佐伯祐三画伯の「ノートルダム寺院」と題する25号くらいの油絵が一点所蔵されています。大正6年に北野中学を卒業された画伯はその第一次滞仏時代(1925年頃)にこの絵を描かれ、絵は死の直後(昭和3年)米子未亡人から母校に寄贈されたものです。母校では時には掲げ、時には金庫に蔵し、時には展覧会に出品するなど校宝として大切に取扱ってきました。しかしなぶん年を経てきましたので、汚れ、傷つき、保存についても考えねばならぬ時期にきていますので「北野百年」の記念事業の一つとして、同窓会とも相談し修理、復元することになりました。

今年の1月末、黒江光彦さんという方に来校していただき、絵の保存状況、修復すればどうなるか、などご意見を承ることが出来ました。そして絵は黒江さんの「絵の病院」へ入院することになりました。

黒江さんは東大大学院で西洋美術史を専攻後、国立西洋美術館に勤務、主任研究官として主とし作品の保存を担当、1964—66年パリ、ブリュッセルに留学、帰国後退官され、日本では数少ない油絵画の修復技術者となって、横浜にアトリエを持っておられます。黒江さんはすでに佐伯画伯の絵を何点か手がけておられわれわれは大いに安心して一切をおまかせいたしました。

去る6月3日、黒江さん自ら絵を持って北野高校校長室え来られました。知らせを受けて私も立会ったわけですが「開けてビックリ玉手箱」の通り。たったいま描いたばかりと思われるほど立派に仕上がっていました。最もわれわれが心配していた画面を横切るかなり強い2本のミゾのような傷も消え、いままで気付かなかった緑の樹木(右下にある)も現われ、夜のノートルダム寺院かと想像されていた画面全体は、まぎれもなく層間に描かれたことがわかりました。こうして名画はよみがえり、今後はさらに多くの人々を楽しませ、勉強させてくれるものとなりました。

なお黒江光彦さんには「よみがえる名画のために……修復見習いの記」(1969年美術出版社)など著書、訳書があります。また、現在神戸の近代美術館々長阪本勝氏(大正6年卒)は「佐伯祐三」(昭和45年日動出版部)を出版されていますが同級生として友情にみちあふれたドキュメントであり、佐伯祐三正伝ともいうべき好著でありますので敢えて付け加えることにいたします。

(12頁に画の写真掲載)

3. 六稜文庫寄贈図書目録追加

(到着順S49.7.末現在)

太田 武男	48回	夫婦の法律
"	"	親子の法律
西田 秀生	52回	何をたべたらいい
ジョン・ロック		
服部知文訳	49回	教育に関する考察
"	"	キリスト教の合理性・奇蹟論
服部 知文	49回	英国経験論とロック哲学
岩田久二雄	37回	本能の進化 —蜂の比較習性学研究— ハチの生活

4. 記念事業寄付者名追加

(S49.4.1—S49.7.末)

T3	武田 元助	15口
S6	岡田 文親	2.5口
S16	西川 武平	2.5口
S18	伊東 史郎	5口
S24	茶野 元雄	2.5口
S32	井上 艶子	1口
S47	田中 通雄	1口
旧職員	杉本 二一	15口
遺族	西尾 華子	25口
特別寄付		
S3	上野 淳一	153,647円
	(朝日文化ホール使用料寄付)	
	朝日新聞大阪本社	100,000円
	(総会プログラム寄付)	
S25	一 同	35,000円
S31	岸田嘉名男	100,000円
	(六稜賛歌賞金寄付)	
	寄付者名簿正誤表	
	誤 正	
	松本 正雄	S37→S47
	油田 絃一	S34→S35
	鎌谷 修二	S4→T4

5. 決算報告

決算報告は10頁の会計報告の処を参照して下さい。

設 計 ・ 監 理

株 式 会 社 大 建 設 計

本 社 / 大阪市西区京町堀 2 丁目 75 番地 電話 06 (441) 9351

取締役社長 高 橋 慶 夫

事業所 / 大阪本社・東京本社・名古屋事務所・九州事務所
分 室 / 水島分室

会務報告

同窓会長就任のことば

名誉会長就任に当って

- 48・11 母校々長(S6)藤井通雄先生大阪府教育委員会及び文部大臣より表彰
- 12 梅林寄贈(大阪市へ20,000,000円)
- 49・2・1 六校会報百周年記念式典報告号(通算第6号)発行
- 3・2 梅林公園完成(大阪城二の丸五万平方米)
- 3・31 藤井通雄先生母校々長退職
- 4・1 泉悌二先生母校々長(同窓会名誉会長)就任(S17)佐々木男先生母校教頭就任(S44)作野礼子先生母校教諭(同窓会主事)就任
- 4・4 「百周年事業会計」「同名簿会計」「基金会計」「会報会計」会計監査・監事(T14)谷口幸三・(S18)滝井尚三両氏
- 5・4 常任理事会(第一回)理事会 新任役員選出 常任理事
(S6)藤井通雄
(S26)笠城典子
(S29)丸野豊子
理事 (S17)佐々木男
- 5・9 「一般会計」会計監査 監事(T14)谷口幸三・(S18)滝井尚三両氏
- 5・25 本会会長寺尾威夫氏急逝
- 6・6 常任理事会(第二回)
- 6・14 東京六校会總會
- 7・13 常任理事会(第三回)年度幹事会 新任役員選出 会長 (T14)河崎邦夫 顧問 (T8)西村純平 理事 (S18)大山利雄

(T14) 河崎 邦夫

母校校長 泉 悌二



寺尾前会長の突然のご逝去により、はからずも今回私が同窓会長に選任されました。突然のことでもあり、又充分その職責を全うし得る自信もなかったので固辞したのですが諸先輩はじめ同窓会幹部の方々の強い要請があったので、就任をお引受けすることになりました。

しかし就任した以上、私はその任務については充分その職責を果たすべく最善の努力をいたします。もとより会の運営については学校と同窓会幹事の方々とよく協議し、長い伝統とほころべき幾多の栄誉をもつ北野中学校、北野高等学校を卒業した人々の集合体として意蘊のある活動をいたしたいと思ひます。

昨秋創立100年の記念式典を終えた学校も同窓会も第二世紀にはいったわけです。これを一つの契機として新鮮な風潮をとり入れたづらに古きこたわることなく鋭利健全の氣にみちた同窓会に育成いたしたいと存じます。

会員諸氏の暖いご支援とご協力を切にお願いいたします。

会則により「母校校長を推す」ということで、本年4月から名誉会長に就任しました。名譽の二字がつきますと通例名目だけの印象を与えますが、本会の場合は、代表権があるばかりでなく、各種の会合に列席し、事務を分掌する主事の役を教職員の中からお願いし、日常の業務の決裁を行なう等、相当の実務を担当するわけですから、その任務の重大であることを思います。

さいわい、百周年記念行事・事業を契機として人も集り、組織も整備され、財政状態も好転した上に、当面大きな事業の予定もないようですから、守株を旨とし、なお本会の趣旨にそい、その発展にいささかでも貢献できればと念じております。

昭和49年8月

◎本会顧問(T8)西村純平氏は大阪国際見本市委員会理事長からJETRO(日本貿易振興会)理事長に就任されました。

北野高校教科書指定

会長 高橋貞郎
(大正10年卒)

高橋尚文堂書店

TEL 301-5510・302-4840

北野高校を去るにあたって

(S6) 藤井通雄

あと2年しか任期のない私が、母校に着任いたしますことに、一番びっくりしたのは私自身だったと思います。

同窓会関係のことで、はじめに私の頭にうかびましたことは、48年秋に創立百周年記念踏行事のあること、又、この機会に多年懸案でありました同窓生による同窓会長の実現といったことでした。

皆様のご協力により47年10月7日の総会における同窓会則の改正、1年後の記念総会その他の踏行事も、私の不行届なことも多々ありましたが、同窓生であり且、名誉会長であるということでお許しいただき一応何とか終ることが出来ました。

今春の人事異動により3月末日付をもちまして校長を退職いたしましたので、自動的に六稜同窓会初めての名誉会長を辞することになりました。

静かに考えますと、私が北野に学び、つとめ、一度去って再び着任して、創立百周年記念の踏行事にめぐりあい、百年目に北野を去ることに、大変な幸福と人生の宿命といったものを感じます。

六稜同窓会の皆さん本当に有難うございました。今後のご発展をいのりつゝお別れのことばといたします。

49.7.23

東京六稜会だより

東京六稜会常任幹事

(S18) 大山利雄

東京六稜会の第17回定時総会は、昭和49年6月14日午後6時より日本工業倶楽部に於いて、190余名の出席を得て、盛大に挙行された。

去る5月25日に逝去された寺尾同窓会長のご冥福を祈る黙禱を捧げることによって会は開始され、前田東京六稜会長のご挨拶、続いて母校の新校長泉梯二氏、旧校長藤井通雄氏よりご就任、ご退任の挨拶と会は進行された。六稜同窓会を代表して、大阪からわざわざご上京いただいた丸野豊子(66回生)女史の来賓ご挨拶があって、ゲストスピーチに移った。今回は東大教授、東京天文台の守山史生理学博士(57回生)に「太陽のはなし、をうかがったが昨年ご自分が隊長として赴かれたアフリカのモリタニヤに於る日蝕観測の話を中心にして、短時間に要領よく話をまとめられたので、異状天候等に関心をもつ大方の会員は興味深く拝聴した。

一応の行事の終わったところで、菅井一夫氏(34回生)の首領により乾杯を行い、母校並びに会員諸氏の益々の繁栄を祈念し、年代毎に区分されたテーブルを中心にして、互の交歓に入った。

歓湧くところで、テレビの撮影の合間をぬって、駆けつけた森繁久赤

氏の挨拶、藤田氏の世界に広がるハンバーグの高法の紹介等があり、朝日ビール寄贈のビールも一段と賞賛された。

「昨年来、東京六稜会にも若き新しい血の流入をとということで始められた新会員の紹介が今年も行われた。

即ち今春、北野高校を卒業し、東京の大学等に進学してきた若人を、新会員として招待し、1人1人の紹介を行い乍ら、先輩の拍手による激励をうけるという趣向。22名の新会員が参加したが、彼等も北野の校歌応援歌を合唱することによって先輩の激励に答えるということで、会場の雰囲気には熱気が一段と増したことであった。」

最後に高垣仟二郎氏(39回生)の万才を以って閉会したが、この間約2時間半、帰られる方もなく、同窓会としての総会は全く有意義に挙行された。

原稿募集

本会報の原稿をお送り下さい。

用紙、字数は御自由。ただ紙面の都合で内容を短くすることがありますので御含みおき下さい。テーマは同窓の消息でも、本会報の編集、刊行等についての御意見、又より根源に遡って同窓会そのあり方々何なりと御自由にお取上げ下さい。特に新人の投稿を歓迎します。



三ツ星ベルト

三ツ星ベルト株式会社

本社/神戸市東灘区東灘4丁目7 TEL (078) 671-5071代
支店/東京・神戸・名古屋・福岡・大阪・札幌・金沢

業務用食品・洋酒・凍氷

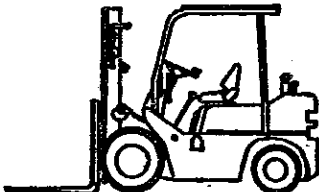
創業100年

日本氷菓

本社 大阪市北区太融寺町76-2

TEL 312-8991 (代)

TCM 東洋運搬機販売株式会社



〒550 大阪市西区九条通り1丁目24番の6

TEL 代表 06 (581) 3300

代表取締役 木下高明(47回卒)

恩師の思い出とクラス会

(T3) 海景有

松井肇先生は体操の先生であった。先生の著書「丹波史談」は立派な力作である。自画自賛の達磨の面を私達は戴いた。昭和45年年賀状に「夢に黄泉の友曰く『徒らに生きて恥を晒らすより早く極楽へ来い、鶴首して待っている拳堂よ』」語「兵庫県水上郡水上町谷村にて死去された。行年94才。

砂 明治先生も体操の先生であった。先生は後に帝國高等女学校校長となられて、私が京都府立女専の教授の時代に、私の教子を3人採用して戴いた。

原子富蔵先生は修身と歴史とを教へて下さったが、修身の時間に行儀作法をも教へて戴いた事を感謝しています。

佐々木恒清先生は歴史を教へて戴いた。先生のノートを大切にしておいた為に私が三高、東大に学んだ時に非常に有益であつた。先生は後、大阪高校教授に栄転せられた。その他の諸先生にも深く感謝しています。

長男次男も母校に学び、父兄会の理事にも推されて、プールを校庭に初めて造る事に力をそへ、プール開きの節に前田和三郎さんが模範水泳をなさった事を思ひ出します。

第27回大正3年3月卒業生は23名が生き残っています。年に1度か2度集つて恩師の事も語りあひます。宇治川の清流を眺めながら「朋遠きより来る 亦楽しからずや」と云つて、飲めない酒をくみかはしたのです。

大五会全国大会

喜寿の春の集い

(T5) 栗飯原 健 三

心に残る出会い又一つ。

4月25日宝塚山手の宝山荘に佐世保から小田村君夫妻はじめ21名参集。まず応接室で歓談。

木村幹事長より欠席者の9%23名の詳しい消息をプリントしたのが配布されて話題は一転。

病床にある友を思い、連絡不能の14名に心痛む思いだった。

2階の和室の会場に移りまず乾盃して宴に入る。隣り合せの諸君が互にビール、酒、ジュースをすゝめながら話ははずんだ。

大五会の第4回目の出版として計画の「喜寿の喜び」は大阪例会にて具体化のこと。次の全国大会は米寿を待たず傘寿(80才)に決定。

会員寄贈の「長寿の秘訣」の本と鏡を戴いて名残り惜しみつゝ解散。

校友会合宿す

45.6.15—16

(S4) 別府 審 一

入学以来50年、50年の友情はかけがえのない温みを感じるのである。100年の六六種の歴史の六六を体験しているのである。

例年の如く合宿して旧交を新たにす。橋本紀の川苑に於いて清談、中学の若さにかえる、九度山真田庵(真田幸村関ヶ原敗北以来この地に閑居、大阪夏の陣に参加する迄の15年間の生活がうかがえる一城廓にも似た風格さが、美人庵主の説明により生き生きしてくることに感激を深める)——慈尊院(弘法大師母堂の寺として女人高野の地)参詣 翌日高野山参詣、物故校友の菩提供養。



ゴルフ同好の方二班は橋本カントリークラブで夫々の技を競った。南海電鉄久保専務に色々お世話になった。

在阪会員中21名参加。

名簿及び六種百年その憶い出

残部がありますので、お申込下されば折り返しご郵送申し上げます。

名簿……一部 1,200円(送料共) その憶い出……一部150円(送料共)

<p>駐車場経営 自動車修理 遊戯機経営</p> <p>石油販売 飲食店経営 物品販売</p> <p> 阪急パーキングサービス株式会社</p> <p>〒530 大阪市北区芝田町55番地 北阪急ビル内 TEL 06 (371) 3731</p> <p>取締役社長 宮野 守 専務取締役 川野 宗孝(昭5)</p>	<p>染色の設備は……</p> <p>毛糸・合成繊維・各種漂白剤の染染、 ナールズ(コーン)染上げ経験上。</p> <p> 株式会社 関西染工場</p> <p>代表取締役 奥田 至 (56回) 専務取締役 奥田 亘 (57回)</p> <p>〒535 大阪市福区中宮1丁目11番12号 電話 大阪(06) 953-4671-4番</p>
---	---

機械工具・樹脂製品・平和重油ストープ

株式 **ピエピエ** 会社

代表取締役 平佐国夫(50回卒)

☎ 532
大阪市淀川区木川東1丁目3-24
電話 大阪 06 { (301) 4651~6
(303) 8441~2

札幌・釧路・仙台・東京・名古屋・富山・広島・福岡・大分・高松

会 計 報 告

昭和48年度六種同盟会一般会計報告

1. 収 入	2,050,807円	
前年度繰越金	1,357,939円	
入 会 費	677,500円	
利 息	15,368円	
2. 支 出	708,530円	
人 件 費	204,400円	
通 信 事 務 費	1,560円	
会 議 費	50,640円	
運 搬 交 通 費	2,240円	
出 張 旅 費	31,520円	
慶 弔 費	21,170円	
記 念 品 料	337,000円	
卒 業 祝	60,000円	
3. 残 高	1,342,277円	

昭和48年度基金会計

1. 収 入	4,185,526円	
前年度繰越金	3,940,526円	
基 金	245,000円	
2. 支 出	0円	
3. 残 高	4,185,526円	

昭和48年度会報会計

1. 収 入	1,165,584円	
前年度繰越金	1,043,542円	
利 息	32,042円	
広 告 収 入	90,000円	
2. 支 出	511,340円	
事 務 費	98,000円	
郵 送 費	280,340円	
印 刷 費	133,000円	
3. 残 高	654,244円	

昭和48年度百周年記念事業会計

1. 収 入	37,186,000円	
前年度繰越金	117,200円	
募 金 収 入	22,218,447円	
広 告 収 入	10,510,000円	
祝 賀 会 会 費	2,898,000円	
記 念 品 売 上 金	939,000円	
六 稜 百 年 債 い 出 売 上 金	228,100円	
預 金 利 息	255,773円	
雑 収 入	19,480円	
2. 支 出	33,955,977円	
総 会 費	2,990,766円	
募 金 諸 費	3,073,513円	
府 民 へ の 感 謝 の つ ど い	905,781円	
六 稜 百 年 債 い 出	1,322,290円	
賛 歌 賞 金	40,540円	
祝 賀 会	3,051,647円	
梅 林 建 設 寄 付 金	20,000,000円	
総 務 費	628,000円	
百 周 年 記 念 名 簿 会 計 へ	1,937,440円	
昭 和 47 年 度 百 年 史 預 り 金 返 金	1,600,000円	
3. 残 高	3,230,023円	

(注) 六稜百年債い出の在庫が1944部あります。

昭和48年度百周年記念名簿会計

1. 収 入	6,028,060円	
前年度繰越金	1,719,580円	
名 簿 売 上 金	2,371,040円	
百 周 年 記 念 事 業 会 計 よ り	1,937,440円	
2. 支 出	6,028,060円	
事 務 費	367,585円	
郵 送 費	486,315円	
会 議 費	760円	
印 刷 費	5,173,400円	
3. 残 高	0円	

(注) 名簿の在庫が789部あります。

化学業界に貢献するカメレオン試薬・化成品



キシダ化学株式会社

取締役社長 岸田 泰一 (第55回卒業)

大阪： 東区道修町2丁目5 電話06-202-0451(代)

東京： 中央区日本橋本町 九州： 福岡

TANABE COMPRESSORS

50有年の歴史を誇るコンプレッサーの専門メーカー

株式会社 田邊空気機械製作所

大阪・東京・名古屋・福岡

本社及本社工場 大阪府摂津市千里丘2丁目14番6号

株式会社 森 組

取締役社長 森 幸 治

専務取締役 森 幸 彦

本 社 大阪市東区横堀2丁目14
TEL 06(201) 2761(代)

支 店 東 京・名古屋・奈良

漢字情報処理・インプットデータ作成
計算センターの草分け

株式 大阪計算センター
会社

取締役社長 伊藤 彰彦(62期生)

大阪市東区南久太郎町3-10
TEL 252-6521(代)

メガネ検定



62期生(昭25卒)

本店 大阪市北区曾根崎新地2-22(堂島桜橋)
電話(06)345-3882・345-1717
支店 堂島毎日会館地下街眼鏡部
電話(06)341-1398・344-5594

株式会社 昭 和 丸 筒

本社 大阪市北区堂島中1-25
日本土地堂島ビル
TEL 06(345) 3751

営業品目

化学織用各種ポピン、容器、樹脂成型品

代表取締役 佐藤 功(62期生)

印刷インキ・材料・機械
株式会社 吉 弘 商 会 専務取締役
大阪市東成区中道1丁目2-22
写真製版・印刷
株式会社 フレンジックス 代表取締役
大阪市東区内久宝寺町3-43

明るく住みよい
大阪をつくる新しい力!

吉 栖 勇(62期生)
よし ずみ いさむ

TEL (06) 972-1171

よみがえった佐伯画伯の名画



編集後記

寺尾会長の急逝は、全く青天の霹靂、関係者に与えたショックは大変なものだった。同期生五氏を含めて有志の追悼のおことばを掲載、心から故人の御冥福を祈って追悼号として、この会報を会員諸兄姉にお届けする次第である。

梅林の完成、佐伯画伯の名画の修復で百周年記念事業も終って、その収支決算も本号に発表の運びとなり、名実共に北野百年の大仕事は結了した。関係各位の御心労に対して調整の謝意を表したい。

本号の編集には、佐々木、佐賀、吉田、溝脇、作野の諸先生方を煩はし、又印刷、発送には例により藤江印刷の藤江昌一氏に多大の御苦勞をおかけした。茲に謹んでお礼申上げる。(49.8.19. 土出記)

総会ご案内

日時 昭和49年10月5日(土)
午後4時30分受付
午後5時～8時の予定

場所 社団法人 清交社
TEL 06-361-0833～7
大阪市北区綱笠町46(堂ビル)9階
市バス大江橋下車又は
地下鉄淀屋橋下車御堂筋東側を
北へ200m

会費 2,000円

講演 藤田 田氏(S19) 予定

出席のご返事は同封のハガキで昭和49年9月30日必着でお願い致します。

(学校の住所変更についてのおしらせ)

〒532 大阪市淀川区新北野2丁目5-13

TEL06-303-5661(代)

大阪府立北野高等学校内

六稜同窓会事務局

昭和49年9月1日発行
六稜会報 第7号
(故寺尾会長追悼号)

編集 土出滋・田中睦
発行 大阪府立
北野高等学校内
六稜同窓会
電話 06(303)5661代表
振替 大阪68025
印刷 藤江コロタイプ
印刷株式会社
電話06(762)1868代表

“ネエ、みんな大きくなったら何になる?”

子供は果しない夢を見ている
それがやがて、新しい時代を築く確かな
ものへひろがってゆくのです
21世紀につながるこの子たちを、
暖かく伸びやかに
育ててゆくこと、
そのために東洋紡も
お役にたちたいと
考えています。

